

大館桂桜高等学校

No.8

図書館だより

2017. 9. 20

担当 学校司書



**参加者
募集中!**

図書委員会主催 第2回ビブリオバトル

今年度第2回目のビブリオバトルが、9月22日（金）に開催されます。3年生は、進路に向けて忙しい時期ですので、今回は1、2年生中心で行います。もちろん3年生も観戦は大歓迎です。

第1回のチャンプ本『浜村渚の計算ノート』（3GKさん紹介）は、よく読まれている本の2位ランクインし人気を集めています。新しい本との出会いは、ビブリオバトルの大きな楽しみの一つですが、それだけではなくプレゼンテーション力やコミュニケーション力を養うことができるので、面接試験など進路のためにも役立ちます。

現在、2年生数名がバトラーとして名乗りをあげています。今回の成績上位者は、第1回の上位者とともに、10月に行われるビブリオバトル大館大会に出場します。これは全県大会につながる大会です。1年生もぜひ挑戦し、昨年の大館大会チャンプ、全県大会準チャンプという桂桜生の先輩の活躍に続いてください!

日時 9月22日（金） 15時45分～

場所 図書館

チャンプ本を紹介したバトラーにはささやかな賞品があります。

観戦だけの参加もOK! 気軽に参加してください。

観戦は申込み不要。バトラー希望者は図書委員 or 平川まで。

新着図書紹介

コンビニ
たそがれ堂
杉山早紀 著
ポプラ社

『コンビニたそがれ堂』 杉山早紀 著

夕暮れになると現れる不思議なコンビニ。大事な探し物がここでは必ず見つかるという。なくした“モノ”なくした“想い”と出会える物語。

『BURN.』 加藤シゲアキ 著

天才子役から演出家に転身し成功したレイジは、不慮の事故で20年前の記憶を取り戻す。少年の成長を通して、愛と家族の本質に迫る青春小説。

BURN.
加藤シゲアキ 著
KADOKAWA

大館市内3校合同読書会開催

9月8日、大館市内3校の図書委員15人が本校に集まり、合同読書会を開催しました。「同じ高校生として一冊の本を読み、お互いの考え方を知り、また他校と交流を深めることで刺激を受け委員会活動の活性化につなげたい」と委員の発案で始められ、今年で30回目の開催になりました。

今回の課題図書は森見登美彦 著『新釈 走れメロス 他四篇』。この本は、「走れメロス」「山月記」などの近代文学の傑作といわれる5つの作品が、作者の森見登美彦の新しい解釈により、現代京都を舞台に全く違う魅力を持った作品に生まれ変わった短編集です。

今回は、「走れメロス」を中心に話し合い、“原作の罰（死）と本作の罰（社会的な死）の比較”、“なぜ原作にいない人物が登場したか”“原作と本作を比較しながら友情のあり方について考える”などについて意見交換がされました。

読書会終了後のアンケートでは、「どの学校も話し合いに対して積極的に発言していて良いと思った。」「原作と同じ筋をたどっていても本作と原作では全く印象が違って、とても読みやすかった。いろいろな人の解釈が面白かった。」「それぞれ一つの本について自分の意見を出し合うのは、本もよく知れるし、おもしろかった。」「自分とは違った考えばかりだったので新鮮だった。」「司会的美亜さんがスムーズに進めてくれて助かりました。」などの感想がありました。

森見登美彦の他の作品やそれぞれのおすすめの本について少しだけ触れることもでき、お互いに共感し合い、楽しく有意義な会にすることができました。



←意見交換する参加者たち↑



課題図書

『新釈走れメロス他四篇』

森見登美彦さんの作品には他にも『夜は短し歩けよ乙女』『有頂天家族』など、面白いものがたくさんあるので是非読んでみてください！

新釈走れメロス 他四篇

森見登美彦 著

KADOKAWA

図書委員会からのお願い

10月29日の桂桜祭で古本市をおこないます。不要になった本がありましたら、ご提供ください！

